



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、先生のお話して原爆のことについてたくさん知ることができました。特に心に残ったのは、原爆のいかについてです。原爆には3つの特徴があります。1つ目は太陽の表面6000℃をこえる7000℃の熱線。鉄も水も一瞬で蒸発するのです。2つ目は爆心地から円形に広がったものはこなこなになる衝撃波。3つ目は今もなお苦しむ人がいる原爆症の原因となる放射線。ついでにキノコ雲のことも知りました。話して下さったこの3つは、どれも劣らずい力が大きく、破壊力が半ばではないとも分かりました。実はぼくは今までは原爆については「大きい爆弾でしょ」と少し軽く見てしまっていました。しかし、先生のお話して原爆は恐いものだとい気付きました。自分の似ているような甘い毒ののではなく、死亡率40%となるようなとても強力な武器



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、原爆のことがよくわかりました。もともと1945年8月6日に広島に、1945年8月9日に長崎に原爆が落ちたことは、知っていたけれど、それほど興味は、もっていませんでした。でも今日の話を聞き、すごく原爆のことがわかりました。た、た、2回が2回と変わりました。あと物語みたいで気持ちよかったです。伝わりやすかったです。今日一番心に残ったのは、原爆の音です。あんな、小さな音でもこわいということです。あと太陽と比べると太陽より熱くそれが上空にあると思うと、怖かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この日の授業を受けてはじめてこの日に  
 グリッドテストがあったんだと  
 思った。少年が置いていっていた  
 原爆が、おとと共々いっしょに  
 断られた。たまたま兵隊は  
 ドラム缶に入っていたため生き  
 残りました。兵隊は車に乗  
 り人を助けようとした。爆  
 発した所に行く人々、人の  
 声として来た人になって  
 行きました。人が助け  
 てと言った助けようとし  
 ますが、手をひいたら  
 体のひょうがとれず、た  
 がらどろろと  
 ありませんでした。巨  
 大な水をためる所  
 があり、それを見た兵  
 隊は、その中に死体  
 があり、熱い中  
 に入ったんだと思  
 います。こんなことがあ  
 ったと、思うと、今  
 の日本は、すごいと思  
 いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

わたしは、原子爆弾のおそろしさについて、あらた  
めて知ることか、できました。私は、せんそう  
の時代にいなかったのでもし知ることができたらしか  
ったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくはばんばんせん せいのしく717じや  
 ぎようちをこうして原ぼくのひんさし  
 現世のひんさしげんぼくのぼろし  
 があかりました  
 ぼくはこのニからかきとくして  
 本物の世のひんさしを  
 くに原ぼくのしくみや、でうあつ市街  
 を破かいしたりしたのかかりました。  
 本島に落ちた原ぼくは「リトルボーイ」とい  
 うウラビという物質がかく反、分  
 ちくく返してあう、が2747873264  
 124256512102420484096...と  
 ちよてぼくは、空気があたたか  
 てぼろちよとして、外に逃げだす。真室になる  
 一氣に入つてくると、とかがあかりました  
 人のひんさし、ずると落ちると、油  
 の父の休けんが、あつと信じて、  
 何となく、あつと、あつと



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、歴史が好きで原火暴のことも知っていたけど、くわしくは、矢口らななかったけど、今回、先生のお話を聞いて、兵隊さんの放りや被爆者の方々の工夫などについて、知ることができました。今回、ぼくが話を聞いて一番思ったことは原火暴はおそろしということですよ。お話を聞く前は原火暴の怖さをあまり知りませんでした。しかし、表面熱が7000℃もあり太陽が60km上空にあるようなものときき、熱いであむものではないということが分かりました。また、原火暴は、熱線、揚げき波、放射線があり外にいと消えてしまうということにおどろきました。今回、他にもたくさん知ることができました。教えていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの授業を受けるまではあまり  
原子爆弾をあまり身近かに思わ  
なかつたけど原子爆弾で多くの人  
が傷つき、亡くなり、どれだけの物  
が失われてきたかと今回教えてま  
うい急に原子爆弾が身近かに感  
じる事ができました。  
なぜなら、いつもの生活をしている  
ときに急に爆弾が投下されたらど  
んな大けがをおい、普通だった生  
活をこわされてしまふ。いつも誰  
とも予想ができません。とっさに  
爆弾を払い、排除する。とっさ  
にこわすことができないと思っ  
たからです。  
一人一人がお互いの命を尊重し、  
大切にすること。原子爆弾で命を  
おとす人がいなくなつてみんな  
で平和に過ごせることができ  
たらいいなと思います。この原  
子爆弾について忘れずに過  
ごしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の話をするのは、とても辛かったと思うのに、  
私達のためにわざわざ来て下さってありがとうございました。  
私の祖母の母が、長崎で原爆をしたのを見た事で、私の母から聞きました。なので、私も  
原爆の事を少し知っていたつもりでしたが、  
先生の話を知っていると、知らない事が  
たくさんありました。中でも一番おどろいたのが、  
被爆率、死亡率、死者数、被爆者数、の  
広島市の人口からみた割合、人数です。当時この  
原爆で、5人に2人が亡くなっていると聞いて、この  
爆兵機を作ったのが同じ人間だ"と思うとゾッとし  
ました。やっぱりこういう事は二度とあってはいけ  
ないことだし、だんだんこういう話がでる人も少な  
くなっていくから、私達のように話を聞いて原爆のお  
そろしさを知り、次の世代に受けついでいくとい  
うのがとても大切な事だ"なと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の朝に先生から「今日は原爆についての授業があります」と言ったときにぼくはこう思いました。「原爆ってこおいらいやだな」と思いました。今思うと、どうしてあんなことを思ったのかと不思議ですが、しかし、「こおいら」ということではなくて「いやだ」ということです。この授業は若い世代に原子爆たんの悲惨さを教えて二度とこんなことが起きないようにというものなのに、それをいやだと思っていた自分がはずかしいです。

ぼくは、この授業をすばらしいものだと思います。この「原子爆たんの悲惨さ」などを教え、世界をもう一度争いの世界にしないようにこれからもこの授業をかえはってください。

柴山



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

90分間、原爆について教えて下さって  
ありがとうございました。

私は、お話を聞くまで原爆について  
何も知りませんでした。広島の方々が、

人間なのに人間よりなものに見えた  
という話を聞いて、私はこわくなりました。  
私たちのようにぶいっつうに生活して  
いるところをおそわれたと思うと、と  
ても身近に感じたからです。

死亡率40%。というのにもとてもおど  
ろきました。死者数14万人の中でも、2万人  
はほんのいっしょんで亡くなってしまったこ  
とも、コンクリートでできた箱の中で亡くなったの  
ことも、全てなぜか身近に感じました。

実体験者ではないので、私には、  
想像しかできませんが、お話で、想像  
をはるかにこえるものなんだ。と分かり  
ました。話を聞いて、平和は全てだと  
あらためて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/30

私は、原爆にあまり興味がありませんでした。でも、今日の授業を受けて、体験した人々のつらさ、痛み、かなしみを知りました。私が想像していたより辛かったということが分かりました。人間の形とは思えないというのがこわかったです。「きれいすぎる」というので、私は実際の時とすごくにている。という意味だと思っていました。でも、友達は「もっと形がくずれていて人間の形じゃない。にせ物だ」という意味だと言っていました。私は、かなり体も服もやぶぐれ、とけていたのでひどすぎると思っていました。でも、友達の言うような意味なら、もっとひどく、形も分からないくらいのものであったでしょう。あれ以上ひどいなんて想像できないと思いました。

この授業を通して、原爆についてよく知り、考え、当時の人々の気持ちも少しでも分かりました。人々の状態についてもくわしく分かることができました。原爆ドームや平和記念公園にも行ってみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、あんまり原爆のことを知らなかったし、興味もありませんでした。話を聞いていて、そんなになっていか全然楽しくなくて信じたくなかつたけど、やっぱりこうゆうことがあつた、て知らなきゃいけないんだなと思ひました。私が一番心に残つたのは「きれいすぎる」という言葉です。原爆の資料館で手のひまがはがれてしまつてゐる女の人をみた80代くらいのおじいさんが言つた言葉だ、たと思ひます。私は最初サイコパスみたいなの、そ、くり再現されてゐるな的な言葉だと思つていたけど、よく考えたら、本当の原爆のときはも、とひどい状態で再現されてゐるのがきれいすぎるという意味なんだと分かりました。「ヒロシマの九日間」をきいていて、すごいなんか何とも言えないう複雑な気持ちになりました。こうゆうことがあつたことを心に留めておいて、これから過ごしていきたくです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾には名前や条件があることにおどろきました。

無条件でなければ"って思ってたので、3つもあるんだなあと思っ

ました。なにより空襲がなかったところをえらぶのは豆質が

いいなと思います。やはりあまりそなえが少ないところの方が

おとして人口をへらしやすいからなんでしょうか？

あとは原爆の光が強すぎてかけかが残ってしまうのと、温  
度が高すぎてみんなやけど死んでしまうこと、ひぶかえぐれる

のがこわくて、実際に体験したらもっとこわいんだろうなと思っ

ました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子はくたんが落ちた後、屋根が  
ほうかいしたり、全身がやけどしたり  
することが分かりました。原子はくた  
ん投下都市の条件があること  
を初めて知りました。条件を読  
んだときに、めっちゃひがいが「そうだ  
な」と思いました。原子はくたんが落  
ちたときに、ほのうのうずか「できた  
のがすごいな」と思いました。でも  
その、ほのうのうずで「死んだ」人が多  
くいるのでかなしいなと思いまし  
た。死亡率が40%で5人に2人が  
死ぬと聞いて、広島は大変だった  
ことが分かりました。原爆先生  
のおかげで、原子はくたんのとき  
はどんな感じなのか、そのときの  
大変さがよく分かりました。ありが  
とうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の原爆の話を聞いて原爆のこわさを  
実感しました。

お話の内容から、爆発を受けた人々のようすや、その時の  
現状などがよくわかりました。全身にやけどを負って、  
手や足などが、油かのように becoming いくことを聞いて、とても  
ゾッとしました。

他には、原爆とはどんなものかもしれて、より、爆発の  
威力が分かって、その原爆を受けた人が、これだけ、  
辛く、痛かったのを改めて分りました。正直、原爆が太陽  
よりも、熱いことにはビックリしました。

このお話を聞いていてまず思ったのが、悲しいでした。  
このことから、全体に戦争は、あてはならないことだ  
と、強く思いました。勝手に人々の命をうばい、  
勝手に人々の幸せをうばうなんていけないと、世界の人々  
に思ってもらいたいと思いました。

このような、お話をさせていただき、本当にありがとう  
ございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この授業を受講して、今まで頭のすみで考えていた「原爆」が一度に目の前に押しよせたようでした。途中で先生が言っていた「人の形を成していなか、た。」という言葉は人口の多い東京都民からすれば想像もつきませんが、最後の5分間VTRの時に、義三さんが涙をながしているのを見ると、悲惨さが画面を通して伝わってきました。もしかしたら、原爆が落とされた時に、家族と笑っていた人がいたかもしれない... そういう考えが頭をよぎりました。そのような人がいたらとても可哀相だと思いました。それと同時になぜアメリカは原爆を使って日本人を苦しめるのか気になりました。大切な数々の事を教えて頂き、ありがとうございます。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いてとても  
こわい気持ちになりました。原爆の爆発  
したところの温度やしょうげきが伝わる速さ  
など原爆のことは知っていましたか。ま  
くわしいことは知らなかったの、おどろ  
きました。ぼくは、原爆を体験していな  
いのでどんな気持ちかは分かりな  
いけどものすごくこわい気持ちになると思  
います。しかも爆発した時に雲にお  
おられた時に四国の方まで見えたら  
しいのです。原爆があったことが分か  
りました。最後に見た映像で最後の方は  
しゃべっている時に泣いていたので、今  
思い出しても泣くような出来事だ  
ったのが分かりました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/30

熱線が600mの所で74度で太陽より  
熱いといっていて、とてもなく熱いとい  
うことが分かりました、地上だと34度  
で、鉄もいっしょにとけてしまうなんて、お  
そろしく思いました。こうまになつた都市  
が、広島、小倉、長崎以外に、横浜 新が  
た、京都が、あつたことを初めて知りま  
した。投下都市の条件もあつて、とてもおこ  
ろきました。今回はとてもきょうなお話を  
していただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は「7000℃の少年」とは、たまたま17歳の体験した原子爆弾という意味だと思時、原子爆弾はおそらく存在してはならないものという事は知っていました。けれど、今日のお話を聞いて、おそいといふ普通の人々が想像するレベルを超えていると分かりました。原爆が落ちてくる時の風の音、爆発したときの音を聞くと体がびく、としてふるえました。実際には体が異常にふるえたり、あるいはふるえている間もなく消えてしまったりしているのだらうと思っていました。今回のお話を聞くと、命を簡単に無駄にはできないという思いが強くなりました。最後の5分程の映像では言葉では言い表せない程の原子爆弾のおそろしさや残酷さが伝わり、1945年8月6日また9日は忘れてはならない日だと分かりました。また今生きていることがどれだけ幸せなことなのかということが分かりました。お話を聞いただけで終わりにせず、周りの人にも伝えようと思います。お話に来てくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

1/30

私は特別授業を受け、改めて原爆の恐しさを知りました。たった一つの原爆で14万人もの人々がなくなるなんて、驚いたし信じられません。それに、義三さんが体験した実際のお話を聞くと、とても生々しく残酷でゾッとしました。原爆さえなければ、後遺症にも苦しまず長生きして幸せになれたかもしれないたくさんの被爆者達のことを考えると、胸がつぶれそうになります。そして終戦60年後に平和資料館を訪れた義三さんの綺麗すぎるという言葉からも、本当の原爆の過酷さや無惨な様子がうかがえました。

私のもう一つ思ったことは、人の強さです。辛い労働を必死でやりとげた兵隊さんもそうですが、最後に聞いたお話し若い女性も、すごく根性があるなと思いました。足の火傷の激痛や、体の中で蠢くうじ虫などの恐怖にも耐え後に助けてくれた義三さんへ手紙を書けるほどまでに回復したその強さに感動しました。「原爆なんかには負けない」という強い意志が伝わってきます。

本当に偶然で広島に原爆が落ちました。ですがその恐しさと被害を忘れず、またそれに耐え抜いた



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/30

原爆についての授業を受けて、広島や長崎に原爆を落とされたたくさんの方がなくなったことについて私は「怖いなぁ」と話しを聞いていました。

「リトルボーイ」という原爆については、「ラジオゾンテ」というのをパラシュートにつけてぶら下げて落ちてきたけど、マンガでは「ラジオゾンテ」をつけずにパラシュートだけをつけ、下に落としたがそれだと目的地に着かなくなってしまうと話しを聞いて「なぜ「着かない」と分かっているのかな？」と思っていけ、すぐ後に「風に流されるから目的地に着かないんです。」と話していたので、そんな物が風に流されたらどこに落ちるのかいろいろドキドキしちゃうと思いました。そういえば思ったので、広島に落とされた「リトルボーイ」はなぜ「リトルボーイ」という名前をつけたのかな？と思いました。だって「リトルボーイ」の「リトル」は小さいという意味で、「ボーイ」は男の子なので「小さい男の子」という意味なんですけど「なんでだろう？」と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/30

わたしは原爆先生の話をきいて、60年くらい前におきたことはしっていたけれど、こんなにかっこいいとは思わなかったのびびっくりしました。

原爆先生の話をきいていると、手をにぎってひきあげようとするときに、しいせんで肌かかはかれおちたりして、ときをしてわたしは、からだぜんぶが日やけして、あるいているのは、すごいと思いました。

水の中にとひいこんでもまだわたったときいて、水かかはつじょうするくらいで、太陽約6000℃なのに、7000℃の爆発ときいて、水かぜんぶはつじょうするのもしかたないと思いました。話も、すかたです。映像で、いかんした人の話をきくと、ものすごく原爆でいきょうを受けた広さとおくはいても、爆発えいしょう、爆発場所のひさんさがすこくつたおもしろいので、きけてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆がこわくて、多くの方がぎせいになった。おそろしい兵機だと分かっていた。でも、原爆がおちたら、太陽の温度にちかく、やけどでひわがむけるという、他のわく星みたいにくわくて、思っていたよりもおそろしかつた。原爆は、重さ約4ト、3ヶ所にもおとして、ばくはつした時の温度は、太陽の温度をこえる7000℃だつた。その後、やけどさうなほど暑くて、約14万人の人も死んでしまつた。私は、死んでしまつた人(14万人)の中で、人間か分からないほど、悲しいすがたになつてしまつた人が同じ地球でおきたなんて信じられなくて、とてもこわく思へた。そして今回、私はふたたび、命の大切さ、争いかなせ今争いがおきていないのか、くわしく知れてよかつた。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、この特別授業で、原爆の悲惨さを  
知りました。爆弾は表面温度が太陽よりも熱い  
7000℃、屋外にいた人は、3000℃の熱線で焼かれ  
一瞬で消えてしまい、屋内にいた人も秒速440mの  
衝撃破でとはされ、焼かれ、肉が見えてしまったり、  
大やけどをしたりしたと聞いて僕も悲しくなりました。  
痛か。ただらうなと思。たし、被害を受けなかつた人  
も相当恐か。ただらうなと思いました。

僕の曾祖母も広島に住んでいて、被爆したそうです。  
直接の被害は受けなかつたようですが、いつもの街並み  
がなくな。て知り合いも多く失。てとてもつらか。たそうです。  
また、当時大伯父を妊娠中でとても大変な思いを  
したそうです。

今回の授業を受けて、曾祖母の体験がどんなに  
恐しいことか。たか改めて知り、僕も恐くなりました。  
もうこんなことをどこでもさせてはいけないと思うので、  
原子爆弾は存在してはならないと強く思いました。  
貴重なお話をありがとうございました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話を聞いて、原爆について初めて知った事がたくさんありました。元々私は原爆が戦争中に広島と長崎に落とされたということ以外あまり知らなかったもので、色々なことを知っておどろきました。私が一番おどろいたことは、原爆の中心温度が100万度で、球体の温度は7000度だということでした。太陽よりも熱いものが上から落ちてくるなんて想像もできないので、そのくらい大変だ。ということがよく分かりました。よしぞうさんは、17才で兵隊になって、原爆が落とされてからは色々な所のろうさくや被害にあってけがをして二人を助けていて、自分も大変なのにすごいなと思いました。私は、原爆先生の授業で、原爆の事や、その時の人々の大変さなどが分かりました。この原爆で40%もの人が亡くなってしまったから、もっと色々なことを知って、大変さを分からなければいけないなと思いました。すごく色々なことが知れて、これからもっとどんどん知っていきたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日、原爆のお話を聞いて、とても、悲しい気持ちになりました。自分の周りに、体験者がいないので、細かい話は、初めて聞きました。爆波瞬間、直径200mなんて、想像できない大きさで、中々が100万℃開いたとき、とてもおどろきました。600m上に、太陽があるという、例えが、分りやすく、考えやすかったです。資料館で、人形を見た時の「きれいすぎる」これを聞いた瞬間、涙が出そうになりました。実際に経験した人だからこそ、たすけようと、差し伸べた手が、より相手を、ホロホロにしていく、目の前で、亡くな、てく人を沢山見ていたから、分かる、現実の無残さが、とても、伝わる、一言だと思っています。爆波の一瞬、黒いかげのしみだけのころなんて、実際にいたらどれだけつらいか、わかる、授業でした。ありがとうございます。今度、資料館に行くことが出来れば、人形を見てみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさがあらためてよく  
分かった。また、げんばくは、とても高いねつ  
やしょうげきは、ほうしせんなどもたす  
ことを知った。げんばくだんがばくはつした  
時の中心の温度が100万℃だとい  
うことはものすごくおそろしい。その  
きゃうたいの外の温度でも7000℃というこ

が

としは太やうよりそのきゃうたいの方が  
あついとしたり、げんしばくだんはものすか  
く、きけんであふないということがよく分  
かった。今日の90分かんは、とてもて  
んきやうになった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の特別授業を受講して  
 まずわかったことは原火暴がおちろという  
 ことはまたあってはなげんにでもまたそれが  
 あってこわいことはまた多くの人がなくな  
 ってしまうことがあることでもおちろにはなして  
 してくれたおちろに居しん大やけしする人がたけ  
 んでるがうしこれによてびょうきになつたり  
 するかのうせいもあるこの授業によてひ  
 火暴しやのうらさがわかつたおちろに原爆がお  
 きたらどれだけの死ほしやがでたしう  
 げきはかどれだけのうらさであにるかの  
 おちろおちろに原火暴のうらさがわかつた  
 た



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆を通して、たくさんの方々がおな  
くなりになったり、隊員の方々ががん  
ばって、一人でも多くの人をたすけ  
ようとしたけど、たすけを求める  
人達のはだがやけたただれていて、  
恐怖をおぼえて、おもい出すたびに、  
たすけられなくやしさがあある。とい  
うことがとても身にしみました。  
お父さんからの原爆でひがいに合  
た人達への思いがよく伝わりました。  
この授業を通して、原爆についてく  
わしく知ることができました。  
これからは、原爆でなくなった人達  
の思いを感じながら一日一日大切に  
生きていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

二のミヅキまで原爆の大きさ、熱さ、悲しさがよく分かりました。3.12mの原爆に3000°の熱さ、衝撃波で被爆者24万人 死者14万人 原爆しょうでなくなる人などいろいろな悲しみがあつたのが分かりました。原爆の音がものすごく大きくてびっくりしました。それだけ大きいということがよく分かりました。孝にがあつたのたろうといつて歩いているときに助かーと声かするけれどさおるとやけどでひぶかたれてしまつて助けられないや死体がたくさんある時など悲しみとこわさがありました。熱さでふくをぬき川にとびこんだ人の気もちもよく分かりました。あつさやくさくさくても死体をほこんだりできるのがすごいと思ひました。14万人の人をたくさんの人ではほこんだのがみんなあつたきある行動たなと思ひました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

90分間の原爆による恐怖や悲しみの話を  
忘れることのないよう、しっかりと頭に焼き付け  
た。当初は原爆や戦争については多  
少のことは知っていたので、知っている事はわり  
だと思っていたが、私が知っていた知識は表  
面上の知識であった。原爆の体験談  
や兵隊達の行動...など体がかかるえ上  
がるほどの話を聞き、私は原爆につい  
て改めて考えさせられるようになった。又、最  
後の原爆を体験した人の話は  
とても心が痛くなり、少しでもこのような  
過去を持つ人々の気持ちを楽にし  
たいと考えた。今回の授業を受講し、  
原爆の恐しさや悲しみ、原爆を体験  
した人の心の底からのなげきや魂の叫  
びから原爆や戦争についてよく考  
えさせられた。今一度原爆や戦争の  
怖さを思い知り二度とこのような事をさせないよう  
にしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今日は原火暴先生による授業がありました。

話してくれた事はその人のお父さんが経験した事などです。

お父さんは18才で兵隊に入り軍事物資調達のため、広島島に行き、待っている車にのり中心部にむかう予定でしたが車がおくぬいしました。その時原火暴が落ちまきました。ですが幸運な事にお父さんはドラム管の後にいたので助かりました。ぼくはそれの

再現でマイクで原火暴先生が音を出したのですが、風の音で「バーン」などの音が聞こえました。それがしばらくくっつき急に「バカーン」というとても強い音がひびきました。ぼくは心臓が止まるかと思いました。その後、広島島の火事を消せ





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

ぼくは原爆の授業を受けて今まで広島原  
爆という名前しか知らなかったけど  
きのうの授業ですごくこわい話なん  
だなと思いました。

ぼくが一番おどろいたことは、太陽よ  
り熱いということです。

ニ太陽が上空にあるということもそう  
思うとゾクッとしてきて昔の人  
たちはすごいと思った。

しかもその時にやけどはかわいそうだ  
と思った。

ぼくもやけどをしたことがあって死んだ  
皮とかをズルッとむけたときはめっちゃ痛  
そうだなと思いました。

原爆のことを教えてくれてありが  
とうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のお話を聞いて、今の時代は、恵まれていて、平和なんだ。ということに改めて、思いました。昔、戦いの時代は、爆弾がぶつきたり、死者が地面に落ちていたりして、ビックリしました。ニュースとかでは、原爆の事について、少し見た事はあ、たけど、くわしくは、知りませんでした。原爆先生からのくわしいお話を聞いて、少し、興味を持ちました。また、候補になった都市で、広島以外はどんな所だったのか、気になっていたので、知れて、良かったです。<sup>特に</sup>京都も、候補の中に入っていたというのか、おどろきました。お寺などが、たくさんあるから、<sup>候補には、</sup>ないのかな。と思、っていたからです。後、被爆率70%、死亡率40%という、高い数値にも、おどろきました。いつも、爆弾が、ぶつくるんじゃないか、ビクビクしながら生活しなければいけないというのは、辛いな。と思、いました。私だったら、たえられないな。と思、いました。約90分間、お話していただき、ありがとうございました。とても分かりやすく、想像しやすかったです。原爆について、<sup>興</sup>味をもてました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原はくのお話を聞いて私は平  
わなよの中にうまれてよか、たと  
改めて思いました。ひふ、か、は、が、れ  
るとかのお話をきいたとき、ソクッとし  
ました。私には、もちろんそんな事  
おきた事ないのでおどろきました。  
私は得にきにな、たきのこがたの  
くもは思わず声をあげてしまい、とな  
りの子に、「あい。」と言われてしま  
いました。本当にこんな雲があるんだと  
かん心しました。私は、広島原はく  
のお話でろう読劇を行な、た事が  
ありませんがその時は、戦そうにつ  
いてぜんぜんきょう味がなかつたしこ  
わいから知りたくもない。と思っ  
ていたので原はく先生のお話を聞  
いて、もう二度と戦そうはしたく  
ない。痛い思いたくないとあらた  
めて思いました。でもすごくうれ  
しくすることができました。ありが  
うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話しを聞いて、せんそう・原爆のことがすごくわかりました。お話をするのがすごくうまくてわかりやすい言が。たて90分間聞けることができました。ほくは話を聞くのは苦手だけど原爆先生の話は、聞いてて本当に今せんそうがなっているような想ぞうが、つくぐらいわかりやすか。たてすほくは原爆先生の言説明がすごくわかりやすいのほくも説明をわかりやすくできるようにしたいと思ひます。原爆先生は、口で、本当にあ、た音を出しててすごいと思ひました。原爆先生のおかげで、せんそうのこわさ原爆のこわさを知り、せんそうを、おこってくれないでと思ひることが出来ました。そして本当に体験した人のビデオで、泣いていることが、原爆先生の話ししてわかりました。そして原爆の重さ、ばくはつのはたときの温度が、予想よりたすごく、たのでび、くりしました。原爆先生のおかげで、せんそうのこわさ原爆がわかりました。話しをしてくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

これまでぼくは、じゅくで、1945年、8月6日  
に、広島へ、そして、1945年8月9日に長崎  
に、原子爆弾が投下されたことは、知  
ていましたが、その原爆のおそろし  
さや、内容までは、聞いたことが  
なく、今日、原爆先生に説明してもら  
うのが、楽しみでした。

たくさん話してくださった中でも、  
ぼくが一番おどろいたことは、1つ  
の原子爆弾が、ものすごい力を持  
ていて、それだけで、何万人ものむせいの者  
が出たということです。

これまでぼくは、1つの原子爆弾のいかに  
なんで分からなかったけれど、  
原爆先生にお話していただけたおかげで、  
原爆のおそろしさや、はかなさを  
感じる事ができました。本当に、あり  
がとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆先生の話を聞いて、  
すごく戦争のつらさがわかりまし  
た。原しばくたんが爆発したら、  
表面温度が7000℃もすることをし  
りませんでした。さらに、原爆で  
亡くな、たんも大努力したけど、周  
りの火でかいたり、重症で亡くな  
たりした人も大努力したことにはびく  
りました。さらに、放射線を  
あざると、原爆症にかかると亡く  
らしてしまうのも、悲しいなと思  
いました。いろいろなことがあり、広島市  
の人口は、35万人もいたのに、被爆  
者数が24万人、死者数は、14万人  
で死亡率40%で4人に2人が亡くな  
ていと聞き、とても悲しいことだな  
と思いました。今日の原爆先生の話を  
聞いて、戦争のことがわかってよか  
たです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の特別授業を通して原ばくの恐ろしさを学びました。

私は、広島<sup>じゆこウ</sup>の原ばくについて、あまり知りませんでした。その時は、「ただ恐いもの、出来事」だと思っ  
ていました。でも、それは、まちがいだ  
と今日、気付きました。そして、終  
わった後に、「まちがったな。」と、思  
いました。軽く考えると、命の重さが分  
からなくなると感じました。

よしぞうさんの気持ちには、実際に  
原ばくを体験した人でないと分からな  
いと思います。たくさん<sup>た</sup>の遺体を運び、  
見たりするのは、言葉に出来ないくら  
いつらく、苦しいと思うので、それをや  
ったよしぞうさんの立場になると私は、  
動けないと思います。

命の尊さ、大切さを学んだ時間です  
た。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の言古を聞いて、戦争や、原爆とはとても怖いものだと思います。原爆を受けて水を求めて歩いてくる姿を想像すると、悲しい気持ちになります。原爆は、中心温度は100万 $^{\circ}\text{C}$ 、表面温度は7000 $^{\circ}\text{C}$ で太陽の表面温度の、6000 $^{\circ}\text{C}$ を越えていることを知りました。また、その時地上に届いた温度は3000 $^{\circ}\text{C}$ ただ、熱いというものではなかったと思います。大火傷して兵隊に助けを求めたら、皮が落ちて激痛が走ります。そんな人が何人もいます。原爆とはとても怖いもの何人もの人が苦しみ、悲しむそんな姿が広がっていたとしたら、また建物はほとんど骨組しかなくなりそんな風景を写真などで見てふるえが止まりませんでした。私は、実際に体験どのくらい苦しいか分かりませんがそれによってたくさんの人を傷つけていました。私は、戦争というものが今後起こらないようにしたいです。



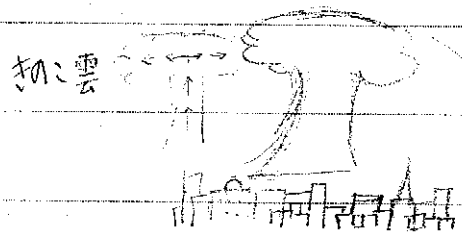


じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生からのお話を聞いて、原爆は本当にこわく、おそろしいのだな、と思いました。そして二度と原爆が ~~ない~~ ない世界になてほしい、二度と原爆が ~~ない~~ ない国になてほしいと思いました。原爆先生はとてもお話上手で、その戦争の時の様子がとてもつたわてきました。絵でとてもこわく思いました。エノラ・ゲイのこまや、リトルボーイについてもくわしくすること外でき、おどろいたことかたくさんありました。リトルボーイは太陽よりも熱くなる。そしてそれが地上から600mの高さにくる。ということを知りとてもおそろしく思いました。私は実際にその時の様子を見たわけでもないし、体験したわけでもないけど、そこにいた人の気持ち、痛みを考えると、泣きそうになってしまいました。私が大人になり、世界を変えられるような人にもしな、たら、原爆や戦争をなくし、みんなが平和にくらせるようにしたいです。それから、広島に行くことがあ、たら原爆ドームやその前の公園にも行ってみたい。本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

今日は、貴重なお話をきかせて下さり、ありがとうございました。音などもまいて話をしてくださったので、とてもわかりやすかったです。

私は、今まで、原爆が長崎と広島に落とされたことしか知らなかったのので、とてもよい勉強になりました。しかも、原爆を落とすのに効果的な条件があったなんて知らなかったし、原爆の爆弾が爆発するときの温度の高さも初めて知り、おどろきました。

特に印象に残ったのは、原子爆弾の威力の大きさです。今は原爆ドームとなった「広島産業奨励館」の昔の姿は現在の見た目とは全く異なり、威力がそのままあらわれているように思えます。また、被爆者の方々の体の様子は、衝撃の大きさがあらわれていました。建物が粉々になり、人も骨や炭になってしまうなんて、とてもおそろしいと思いました。

私は、何かあっても原子爆弾は落とさないでほしいと思うし、世界は平和が一番だと、今日の授業で改めて感じました。たくさんの方が、同じように思ってくれるといいな、と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原火暴についていろいろと教え  
ていただきありがとうございました。  
ぼくは、原火暴のことは分からなかった  
けど原火暴先生に原火暴のことを教えて  
いただきいろんなことが分かりました。  
おどろいたのは、原火暴(リトルボウ)の重  
さが約4t、おちたときのあつさが数  
千度をこえてて被火暴者などが多かった  
ことです。ぼくは、戦争でこわくて二度  
くりかえしていけないことだと思いました。  
平和な時代に生まれてきてよかったと  
思いました。今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆<sup>じゆこう</sup>と<sup>い</sup>うおそろしいものを知った。  
どんなにおそろしくで、どんなにこわいものか  
を知った。

軽い気持ちで原爆が落ちてきたぞー  
などと言っていた自分が、みにくくなった。

そして、原爆先生の話を聞いて、被害者がただ  
け苦しんで死んだか、また死にたくても  
死にたくても生き残ってしまった人がいる事  
もそうぞう出来ました。

それにぼくたちは、爆発の音を予想していた。  
けれども、広島市に住んでいた人たちは、  
爆発なんて予想していませんでした。  
そして、7000度の少年という意味も分  
かった。

今日で、原爆のおそろしさが分かった。

これからは、軽々しく原爆を言わないことに  
する。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11 / 30

私は今日の特別授業を受けて、平和に暮らせることは当たり前ではないんだということを改めて考えさせられました。17才でもう兵になって、色々しながらはならないと聞いたときに、私には兄(高一)がいるから、けして他人事ではないと思いました。私は、もし自分がその場にいたらどう行動するかを考えて、こわがたです。本当にその場において、死となり合めせた人々はどんな気持ちだったのか、私には想像もできないと思います。でも、今までどこか他人事だった戦争について、しっかり考えていさたいと思いました。

後半に博物館にある手を見て「きれいすぎる」と言ったのがありました。私はこの短いけれど、重い一言から戦争の悲しさや伝わってくるような感じがしたと思います。私にとってはとてもずたずたで本物のようなその手も、本物を見た人にとっては、きれいすぎるというのにおどろきました。戦争の当時の様子は簡単に分からないと思うけど、そういう思いをする人がもう二度と出ないように自分にできることをやっていて、戦争について考えていさたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日、原爆の話がたくさん話しをたくさん聞くことにより、原爆のおどろきや「悲しみ」をくわしく知ることになりました。いままで、原爆のことを甘くみていたのが、話を聞き情景を思い浮かべるとすごく「え。」として、恐怖と恨しみがわいてきます。ほくは、原爆のイメージが放り投げられたから恐怖とさんこくことから、と変わり、原爆なんてこの世から消えてしまえと考えました。前に本で原爆は了インシュタインが平和になるために作。た理論を参考にして成作したと言ったことがあります。ほくは、平和のために作、たものなのに逆に使ってしまうなんてひどいと思います。これからは、「原爆」と聞いたらこのことを思い出したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆のごとは少しだけ知っていたけど、先生が言ったのは自分の知っていたけど自分の知らないことがすごくありました。びっくりしたのは原爆の表面温度が太陽の表面温度よりも1000℃も熱いのにびっくりしました。条件や風速などいろいろ知りました。原爆ドームの名前があるのかと思いました。今日日本でいろいろのことを学びました。これからも生かしたいなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

2020年 11月30日。コロナ渦の中、原爆先生が来てくれた。私は母の影響もあって、テレビなどで原爆のことについては知っていると、思っていた。だが落ちてはい終了ではなくて、生き残った人たちのその後、家を無した人たちの末路、今もなお原爆症で苦しむ人達の事を、私は知らなかった。平和ボケしている自分がはずかしくなる。というか、考える事をさけていたんだと思う。大切にしてきた人や家族を一しんでうはわれるなんて考えたくもない。でも苦しんでいる人は多くいるし、また起こる可能性も0じゃない。考えなくちゃいけないんだと今日思った。私たちにできる事なんてたかか知れてるけれど、「かわいそウ...その時代に生まれなくて良かった。」と思うだけで終わらせたくない。まずは、原爆の事についてくわしく知る所から少しづつ始めていこう。そう思うきっかけをくれたのは原爆先生、本当にありがとうございました!!





## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて、私は、原爆のおそろしさを改めて知りました。最初の方の、原爆先生の飛行機の音の表現は、本当に飛行機の音かと思いました。「ギャー」という声は、原爆の時の様子を見ていながら、まるで、原爆を体験した人を見ているかのような気がしました。私も、もし原爆を体験したとしたら、おなじような声を出し、とてもおびえていたと思います。原爆のことは、あまり知らなかったの下、写真や図、イラストを見ながら、とても、こわいと思うのと同時に本当にこんなことがあったのか、と少しどうしようしてしまいました。説明も分かりやすかったですし、なにより、話し方が上手だなと思います。おどろきました。

原爆や、戦争のことを考え、これからこのようなことは必ずあってはいけないということを、忘れないようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、このお話を聞いて思ったことは、戦争がおきて、つらい人や家ぞくでなくなった人の気持ちを考えてみると、同じかんかくがきました。お話を聞く前に私は、こう思いました。それは、あまりそれを矢口なからたからでも、原爆のお話を聞いたら、なんとなく人が世界を守、てや、ていることが分かります。それをまとめて人が死んでくたびに命が、かけてとりがえせないじょうきょうなのに、ここまでお話をしてくださってありがとうございます。もう一つは、もらった資料をみて、何となく大事なことが、かいてあたらべこで線もひいたりするとは、このお話と同じようなきかします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

原爆先生へ

原爆先生、今日の5、6時間目の授業教えていただきありがとうございます。原子爆弾の落ちてくる音なども再現していて、とても分かりやすかったです。原子爆弾とはどんなものなのか、また、どのくらいのいりよぐがあつたのかなど、私の知らなかつたことがたくさんあり、一気に興味深くまりました。

一番印象に残っているのが、原子爆弾が投下され爆発した後の広島市の様子の所です。トラックで進んでいくと、だんだんとけががひどくはなつていく人達や、助けてと言つて人達の所で、想像したらこわくはなつて身がふるえました。今日のこのお話を聞いたことで、もう

二度と戦争をおこしてはいけなひ、そうしかかりました。

そして、1945年8月6日8時15分広島原爆投下。

1945年8月9日11時02分長崎原爆投下。

私はこの日を忘れません。

今日は本当に、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくはこの前まで大昔のことだと思っていたけれど今日原爆先生の話を聞いてまたそんなに時間がたっていないことなりました。

原爆先生の話を聞いていたら原爆が落ちた広島の様子が思いうかびとても怖い気持ち。そして悲しい気持ちにもなりました。

そのときの広島の人、35万人の中40%の14万人が亡くなったと聞いておどろきました。

2020年の西東京市の人口が20万人弱なので西東京市に今落ちたらほとんどの市民が亡くなる破壊力だと知りとてもおどろきました。自然災害の東日本大震災でも死亡者と行方不明者を合わせても2万人なので原子爆弾は人間が作りだした大変おそろしい武器であり二度と戦争をおこしてはいけないということをあらため感じました。

また原子爆弾のような核兵器はつくってはいけないと思いました。最後に大変貴重な話をしていた下さりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、しゃんぱくについてお伝えしてくれてありがとうございました。

先生がおはなしをされると、不思議な空気がながれ、「もともと、もともとレツたい!!!」と思いました。

そして、さいごに動画をみていたとき、「おなまじ人間なのに人間じゃないみたいだ」といわれて、あまッそう言うはできませんでしたが、顔を見ていたら、大変なことかすぐにわかりました。そのような用意をしていたときありがとうございました。

「しゃんぱく」という字は、すぐにいえる言葉ですが、その「しゃんぱく」で、およそ**10**万人がなくなってしまうのは、とてもとてもつらくて悲しいことだとわかりました。

今回は、このような貴重なおはなしをしていただいたこと、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を受講して、私は、原爆の恐ろしさを知りました。今までは、文章でしか原爆について知ったことか、なか、たため、恐ろしさか、よくわか、ていましてしたか、原爆先生の口から、実際に原爆を体験した人のことや、町の様子、原爆を落とした飛行機のことについて聞くことで、原爆かどのくらい、人に心や体の傷をあてた、恐ろしいものなのか、よく知ることかできました。また、原爆ドームにある、ひな人形をしている女性の人形は、写真で見てもとても痛々しいものた、たのに、実際はその何倍も何倍もひさんな姿であ、たという話に、しょうけきを受けました。私もいつか、原爆ドームに行き、写真などを見ることで、原爆について、もっとくわしく知りたいたいと思ひます。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆が「あいな」と思った。い体を集めて  
出やすのは、すごい作業だと思った。リトルボー  
イが綱のせいで、4七も重さがある、重いのか  
と思った。原爆ドームの地下のトイレに  
いて、いきのびたのは、運かよいいと思  
い、もしトイレにいなかた、死んでしまっていたか  
だった。原爆先生の話し方がうまくて、  
よく原爆の「あいな」が分かった。

爆心地に近づくほど、土のけがや、やけどの  
度が高くなっていったのが分かった。

原爆の体験者の原爆先生のお父さんも、  
九日間も大変な作業をしていてすごいと  
思った。もう戦争をおこさないで、  
原爆が起らないようにしたいと  
しげたいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は原爆が「怖い」とおもいました。理由は、からだごとけたり、ひびが  
あかやけあかたつと「怖い」つわが  
たです。さいは、京都府におとそ  
としていたけれども日本の文化と  
か、寺とかがあるので、原爆がこ  
くて、すんでいた人たちは「うんが」よ  
かたと思います。でも、大島と小倉、  
長山奇にすんでいる人たちは、かあ  
らとおもいます。上くらの円の中は  
100万°にもたつて、地面が3000°に  
たつていて、やばいと思いました。  
死亡者も40%もあつたこのとき  
うまれなくてよかつたです。  
3km以上はたつていけい  
かあらののでかあらうな」と思  
いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は、社会の教科書を読んで、原爆のことをかなり知っている、と思っていました。予習もたくさんして、戦争については人一倍知っている、と思っていました。けれど、原爆先生の特別授業を受講して、自分の認識がかなり間違っていたことを知り、人の命の尊さを学びました。ケガをした人の皮膚の話は、思い出すと、寒気がします。原爆のしくみや与える害などの科学的な部分に興味を持ちましたが、今なら、日本国憲法の前条の1つに「戦争放棄」が挙げたことも理解できます。原爆先生の特別授業を受講して、僕は感受性が豊かになったと思います。この経緯をバネに、もっと感受性を豊かにしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いてやけどを負って苦しい思いをして助けを求めていたことと原爆雲は横に広がっているということが分かりました。まず、原子爆弾投下都市の条件では直径5kmを超える、平野であること、空襲がなかった、ということを知りました。また、投下する候補になった都市は「広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都」で京都をねらっていたが除外されたということを知りびっくりしました。なぜなら、爆弾を投下する場所はどこでも良くて広島・長崎に投下したのではないかと思っていたからです。私が1番おどろいたことは、原爆ドームの前の名前、写真を見たことです。原爆ドームは、広島県産業奨励館という名前で見つかった（その前に見た原爆ドーム（たてものがこわれていた）と比べて全然ちがっていたので「原子爆弾でこんななたてものがこわれてしまうと知りかしゾッ」としました。衝撃波の速さは、毎秒440mだ」ということが分かりました。私が1つ不思議に思ったことは、なぜ広島、小倉、長崎の3つに爆弾を投下したのかということでした。3つの中の1つだけではいけなかったのかなと思いました。私は、今回の授業で原爆があつたことを忘れてはならないと思いました。

ありがとうございます！！



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日原子爆弾についてくわしく知ることかてきました。原子爆弾がおとされる候補になったのは、広島と小倉、長崎いかいにも、横浜、新潟、京都もはいつていたことが分かりました。広島に投下された原爆は約47もあり、3.12mもあることもわかりました。広島市の人口が35万人に対して、被爆者数24万人、死者数が14万人ということも知りました。衝撃波の速さは毎秒440mで音速は340m(秒)と聞きとてもびっくりしました。これから今日学習したことを生かして社会の学習をしたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この特別授業を受講して、もう2度とこのようなことはおこってはならないと思いました。初めてくわしく原爆のことについて聞き、原爆は、たくさんの人の命をうばっていき、たくさんの人の心を傷つけたと感じました。また、それと同時にこわいと感じました。広島  
の街が燃えてしまい、建て物や路面電車が原型を無してしまったということは、直接話しを聞いたりしないと分からないことだったと思います。もう、2度とこのようなことがおこることがないように、たくさんの人に伝えるのは大切だと思いました。私は今日のお話しを聞きそう考えました。貴重なお話しありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生が大声で「ヒカッ!」と言うことで、いつくるか分からない空襲の恐ろしさを感じることでできました。太陽が600mの高さに近づいてくるぐらいすごい威力なんだなと思いました。7000℃の少年というの、リトルボーイのボーイが少年。爆発した周りの温度が7000℃だから7000℃の少年なんだなと思いました。原爆許さない!という思いもありましたが、日本も原爆をつくっていったということを知ると、何だか複雑な気持ちになります。僕はこの授業を受けて、原爆のことをもっと知りたいと思いました。それを知ること、戦争をしてはいけないということをつなぐと思います。原爆への好奇心を育ててくれて、ありがとうございました。

だろうと考えると原子爆弾による悲劇をも  
二度と起こしてはならないと強く思いました。  
原爆についての本を読んだり、インターネット  
で調べたりして理解を深めたいです。

---



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕の母が広島県三原市出身ということもあり、原爆ドームに行き、そこで被爆された方の話を聞いたり、原爆資料館や平和記念公園に行ったこともあるので原爆についてかなり知っていたつもりでした。しかし、この特別授業で僕は全然原爆のことを知らないのだと感じました。被爆された方の話や本などで川に人々の死体がたくさんあったというのは知っていましたが、上手くイメージすることが出来ませんでした。先生の話を聞いてにおいや感觸、景色、恐ろしさが鮮明に伝わってきました。特にトラックへ引き上げようとして皮膚がはがれた時の感觸やそれへの痛みには胸がしめつけられるようでした。原爆資料館に今は無い焼きただれた少女達の人形は社会科見学で原爆資料館に行って見たことのある母がとても怖いと言っていたのでそれを「こんなにきれいじゃない。」と言った義三さんはどんな思いをしたのだろうか、人の姿をしいなかたというのはどのような姿だったの



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日私は、原爆先生のお話を聞いて、改めて原爆のおそろしさも思い知りました。さらに被爆にあった人々の命・気持や、衝撃破によって、形がすごく変わってしまった建物について考え、これからの学びにつなげようと思いました。

形がすごく変わってしまった建物はよく聞くのは、原爆ドームです。世界遺産に登録されている原爆ドームですが、もうほとんどが骨組みです。原爆ドームと言われているあの建物は本当は「広島県産業奨励館」ということを知りました。

この建物は、投下場から、500mです。たまたま、トイレにいた人は、助かったそうです。少し驚きました。そして、一番熱線です。太陽の表面温度が6000℃に対して、はくたん？の表面は、7000℃太陽よりも熱いのです。そして、原爆で亡くなった人々は、14万人。元々京都におとされるのではとほかかいした人々が、広島へにけていったという説もあるので少し、怖かったです。もう一つ、原爆は、人々のしあわせやなにもかも壊してしまうおそろしい化物です。

今日学んだことを親にも教えたいです。

原爆先生 ありがとう！





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今日原爆先生の話しを聞いて少しかなしからたりしました。どこでかなしかったかといらと、遺体を運ぶところや、手をひきはたら肉がとれるところではこの話してこのときのことかくわしく分りました。昔はすごく大変なことや、苦しいことがいっぱいあ、たなと感じました。他に放射線系泉に当たると害をおよぼすことと、原爆がはくはったとき真空地帯になって空気がなくなることと、原爆で雲が黒くなることにすごくびっくりしました。ぼくは今日原爆について話しを聞いて、苦しそうな気持ちがよくわかってきて、こちも少し苦しくなりました。この話しを聞いてよからた気持ちとよくなからた気持ちになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて原子爆弾が落ちてしまったことは知っていたけれど、その後の出来事は知らなかった。なので今回の話を聞いてこのようなことが二度とおきなくなると良かったと思います。音や人の声を声で表わして、そのときの様子がとてもよく分かりました。原爆が地上から600mもはなれていてその原爆が7000℃あることを知っておどろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

原爆のことを、とても良く知ることができました。今回で、原爆に関するお話を聞かせてもらったのは、池田先生で、4人目が5人目です。原爆は絶対にや、てはいけな、い、戦争は、絶対に起こしてはいけな、い、と思います。僕は、去年の8月4、5、6日に、広島に行きました。その時、もくとうや、原爆資料館にも行きました。先生の話にあった、階段にのこった人の陰、僕も見ました。写真ではとてもよく写って、はしたか、今では、うっすらとしか見えなくなっています。1945年8月6日の日に原爆が落とされてから、約75年がたちました。75年たった今でも、原爆は絶対にダメだと授業してくれた先生に感謝します。そして、これからも、原爆について、語り、いらて下さい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業していただいたありがとうございます。

ぼくが言葉をきいて感じたことは、まわつめは、戦争は  
さんごく、ひさんだということを感じました。

よしぞうさんの話し、原爆のおとされるときの音きやす  
いし頭にはいりやすいはくらくあって、感じやすかったです。

2つめさんごとにかかあがりそなたつらい、かなしいと

思いました。

原爆先生の特別授業を受講して戦争  
をしたと相手のかぞくもうほうしみのまわりの  
人も法ほうと思ひいまたせかりのどこか  
で戦争をしてひさんになってける人が  
いるから、ぼくは、戦争はにはたぬおと  
わかりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、原爆先生の話聞いて戦争は、誰もが悲しんだり多くの被爆者が出たり、苦しんだりすることが分かったので戦争は二度としてはいけないという思いになりました。私が、最もおどろいたことは、原爆の熱線についての事です。人々の上空にできた球体は、太陽の表面温度よりも高い7000度で地上では3000度にもなることを聞き外にいた人たちはとても苦しかったことが手に取って分かりました。そして、原爆先生から他にもたくさん話を聞いている時ふるんが止まりませんでした。私は、この話を通して、二度と原爆の悲劇を繰り返してはいけないこと、また今自分が生きていることがとてもすばらしく尊いことだと学びました。これからは、「できるだけ多くの人に原爆のことを知ってもらいたい。」そう感じました。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

たった1つの原爆で数十万人が死んでしまったり、苦しむ人がいたということが分かった。

また、原爆の名である「リトルボーイ」や、原爆を落とした飛行機の名のゆらいなどが分かった。

また、実体験をするのと、記録として見るのとでは、こわさか何十倍も何百倍も違うということも聞いて実体験をしたほうがくれしくしょうか分かるけど、すまじま、たてとたから、できないと思いなから、最後に話しているときの義三さんが泣いていて、それほどこわかったのがとわかりました。原爆をほくは体験していないけど、原爆(戦争)について後世にかたり伝えていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/30

今日は、原爆先生が来てくださりました。来てくれた原爆先生のお父さんが原爆を体験したそうです。

今日は、陸軍にいたお父さんの原爆を体験してのお話しをしていただきました。原爆について

あまり知らなかったし、調べたことがなかったのて

はじめて知っておどろいたことがたくさんありました。

1つ目は、原子爆弾の温度です。原子爆弾の

中心が100万度、表面が7000度だそうです。太陽の

表面温度は6000度なので、太陽よりもあついこと

に近くおどろきました。しかも、太陽よりも地上に近く

きよりの600mで3000度だそうです。あつすぎて、川や

人の水分まで蒸発させてしまったそうです。

また、手をつかんだだけで、やけどしたところのかわかいは

れたり、人の手から汗のようなものが出たり、ひどく痛

い様子が伝わってきました。

2つ目に、

戦後、はじめて広島におどろけたときに見た、被害を受

けた人を再現した人形をみて、「きれいになる」と言った事

におどろきました。私は<sup>その写真が</sup>ひどく傷だらけで死にそうに見えたのにきれいだったと言っていたそうなので、あらためて原爆のおそろしさを知りました。機会があったら、私も原爆

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

ドームを見たり、くわしく原爆について調べて知っておきたい

と思います。

のお話しありがとうございました！！



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、広島原爆について学びました。戦争はすごくこわいというのは知っていたのですが、はたがやかれて、ただれていたなんて聞いたので、よほどおそろしかったんだなと思いました。あと、2回の衝撃波があつた事にもどろきました。1回目の衝撃波がはね返るって、どの位強かつたのか、一度体験してみたいです。このようなホラー映画に出きそうな事が現実の日本で、しかも75年前に起きていたなんて、信じがたいです。きっと私が想像している以上なのだと思います。このような事を人生の中で知れてとても良い経験でした。本当にありがとうございました。今日学んだ事を後世の人達につなげていきたいと思ひます。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の90分の話を聞いて改めて  
原爆のおそろしさや、その被害の大き  
など人々が失ったものがすこく心  
にひびきました。そして兵隊さんたちの勇気のある行動  
の話を聞いたとき人助けとはこういう事なんだなと思わした。

[原爆先生へ] (手紙)

今日は向台小学校に来て原爆の事を教は  
てくれありがとうございました。

おかげで原爆について良く知り、被災者  
の人たちの気持ちに多少の共感を得る事が出  
きました。

[感想]

今回の話を聞いてこれからぼくは今の生活ほ  
あたり前ではない事を豆頁の片隅で考えながら  
生活をしていきたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話聞いて、衝撃波の速さが毎秒440mだということにおどろきました。そして原子爆弾投下都市の候補となつた者師が広島と小倉、長崎、横浜、新潟、京都と知つてどうしてだろう?と思いました。1つ前の資料に、条件があり、1.直径5kmを超える 2.平野であること 3.空襲がなかった。といふことで、条件があることを知りました。中でも、一番すごいと思つたのは、ENOLAGAY(エノラガイ)はお母さんの名前ということです。また、ラジオゾンデで風などを細かく確認しているのが本当に細かく怖いと思いました。今はない戦争だけれど、自分の身にも起こるような出来事なので、人事と思わず、自分で出来ることを考え、行動したいです。東京タワーの高さで、中央100万℃、円周7000℃600mはなれても3000℃なので、太陽の表面の6000℃よりも1000℃高いため外にいたら本当に危険たつて、いふことが分かり、安全は少ないことを忘れないで生活していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

長い時間、原火暴のこゝについて教えてくださってありがとうございました。

私は、戦争を馬鹿にしたこともないし、原火暴のこゝについてあまり知らなかつたので、今日、教えてくれたことをわすれられないようにしたいです。

今日のお話で、どれだけ原火暴がすごかつたのか、どれだけのかいがかあつたのか、がすごく分かりました。

どれだけ今の日本が平和か、よく分かりました。

いまの日本で原火暴をおとされたら前よりも大変なことになるので、平和でよかつたと思いました。

日本以外でも、世界が平和になれるといいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、今まで原爆について少ししか、  
分かりませんでした。でも、今回の  
特別授業で、90分間くらいたくさん  
話しを聞くことができましたので、  
たくさんのお話をくわしく理解す  
ることができました。そのときの  
様子や、原爆の大きさなどを中心  
に教えてもらうことができました。  
70年以上、まえのことなので、  
そのときのことを知っている人も少な  
くなってきているので、大切な時間  
だったと思います。原子爆弾投  
下都市の条件や、原爆の熱さ、しょう  
げき波などおどろくことがたくさ  
んありました。実際に、そのときの動き  
や音、声などをやってもらったり、画像  
をみながらだったので、分かりやす  
かったです。今日、お話を聞いて原爆は、何  
よりも傷つけられ、危険だなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田義三さんの

すずいと思っただころは、

13さいでへいたいになっただころです。

びっくりしたのは、

防火用水の中に

遺体があつたことでした。

どうやら、

おの中にあつて入ったのかなと思ひました。

元安川にあつた遺体は、

真赤になつてたので、

おどろきました。

それを、

せめて集積場まで運んでくれたので、

「たいへんだな」と思ひました。

男のうにふんとめらふさしたさいに女

小生がいたのじ、びっくりしました。

原爆は、

とてもおそろしいものだと思ひました。



原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/30

私は戦争についてあまり知りませんでした。でも今回の話を聞いて、戦争がどんなものかが理解できました。小説を縮小したのを聞いた時は、戦争のこわさが伝わってきました。原爆資料館の中にある人形を見た時は、最初になにが分からなくて、人と分かった時には、ものすごくびっくりしました。今回の言葉で戦争とこれだけのものなのかが分かった。ので、もう、こんな事があってわけがないなと思いました。戦争がもうなくなるためにできれば、下の世代にも、教えたいと思います。実際の音や体の重さや声からも戦争のひびきさが伝わってきました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この授業を受したまえは戦争は  
ただの昔でおきた争をいたとおもって  
いましたがあたくおもうてたけど  
またくちがいました。  
なんてかなしいとおもいました。  
げんぱくのおとしかたや戦争でお  
きたことをくわしくおしえてくれました。  
昔にこんなことがあったのはくそー  
とおもいました。  
それにどれだけひかひかしてて  
るとおもってんた?とないそうになり  
ました  
これからこんなことがないほうにほ  
おいました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原子火暴弾とは放射線物質の爆弾で、家がかくれれば助かる物だと思っていました。しかし、この授業で実際には放射線だけでなく、3000℃にもなる熱風や衝撃波などの3つの機能があることを知りました。また、原子火暴弾で皮膚細毛がま、黒にこげてしまった人や熱風によって水が一目瞬にして蒸発してしまうなどというたいたいしい人のことば原子火暴弾の恐（戦争で争の恐しさも改めて実感しました。ホ、さい頂から言われている戦争は「二度とくり返さない」という言葉はこのようなたくさんのきせい者がでたという過去があると言われていることをよくしるよとことができました。この授業は戦争の恐（さを改めて実感させてくれるしり授業になり、このことを心に刻んでおこうと思（しました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、今の日本はとても平和だなと感じました。原子爆弾が落ちてくることとおびえなければ死体だって道にころがっていない。平和が一番だと思います。

私が、この授業でおどろいたのが原子爆弾が200mの直径で、7000℃と太陽よりもあついことです。その近くにいる人や建物は一瞬で焼けてしまったり、放射線で原爆症になってしまったりするそうです。私は聞いただけでも怖くてたまりませんでした。しかしその場にいた人たちの方が1億倍ほど怖かったと思います。私かもしその場にいたら...と思うと信じられないような恐怖がこみあげてきます。

この戦争で何人もの人が死んでしまったか。広島だけで14万人もの死者がでたのですから、5人中2人は死んでしまいます。

これから二度と戦争がなないように、戦争の「怖さ」を實際体験してなくても、私たちが戦争はダメだと伝えていき、日本という平和な国をつづけていきたいと思います。戦争は小さくすると「けんか」です。小さいことから「けんか」をしないことをこころがけたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/1

ぼくは原爆について、始めはただ火暴たんが降ってきて町がこわれる悲しむだけだと思っていましたが、話を聞いてそれだけではなく、その中にはもっと悲しいエピソードがあったことを知ることができました。ぼくたちはその時代にいたわけではないのであまり実感がわきませんが、実感がわかななくても、共感することはできます。それがどんなに辛いものか、それがどんなに苦しいものか、そのこわさと苦しさを共感することで、次の世代にぼくたちが伝えることになったときに、きっと役に立つと思います。そしてぼくたちもふくめておしえてもらった人たちはぼくたちもね、思いは絶対にしたくないと思ひ、原爆への気持ちが高まるのではないかと思います。もし次の世代に伝えるとなるともっともっと勉強が必要になります。また機会があればぜひお話を聞きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/30

私は、原爆先生の話を聞いて「命の大切さ」を学びました。広島、長崎の人たちは、いつも通りの生活をしていただけなのに、一瞬間で命を失い、原爆の恐さが分かりました。戦争をよく知らない私でも、映像を見た時、当時の写真を見た時、人の話を聞くと、今までに経験したことがない悲しくて、恐ろしいものなんだと、とても感じました。何十年前のことですが、とても身近なものだと、この授業で、分かりました。「水がのめる」という、あたりまえのことでも、当時の人たちにとっては、大切なものでした。だから、これから私は、あたりまえなこと感謝して、生活して、命を大切にしていきたい。でもまた、原爆のことを、知らない人たちにも教えて、命の大切さを感じてもらおうと思いました。原爆のことをくわしく教えてくれて、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、今までは原爆についてはあまり知らなかったが、原爆の本当のこわさを学びました。1945年の8月6日の8時15分ごろ、原爆が「エノラ・ゲイン」という機に原爆を落とされました。上空9632mの地点から投下目標地の広島県の相生橋の4kmはなれた地点より投下しました。そもそも何故広島県かという点、元は候補に小倉、長崎、横浜、新潟、京都がありました。各々の都市は直径5km以上、効果的に破壊するため、平野、空襲がなかったという条件で、京都はぴったりだったのだが、文化遺産があったりするため、天気が良好だった広島となりました。上空600mで爆発し、地面の温度は3000℃ほどになって、40%の人が死んでしまいました。私は池田義三さんの話を聞いて、原爆のこわさを知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

。私は、この授業を受けて、今あたりまえに生活している事は、とっても幸せな気分な感じれました。

原爆で、人の命を奪い、広島市の人口の40%が死亡率と知り、改めて命を簡単に捨てず、このような事が二度おこってほしくないなと思いました。この90分は、亡くなった人から、こんなに辛かった!!と、聞こえているようで、少し辛さがわかるような気がしました。でも、実際はもっと辛いのと思うけど、最後まで「生きよう!!」って気持ちがあり、自殺している人がとても憎いな~と思いました。約70年以上たっているけど、この苦しさを語る原爆先生にも感謝しています。

この、時間がなかったら、もっと知りたいと思わなかったけど、今後はたくさんの人に、つたえられるように、学んでいけるようにしたいです。

そして、今日は、色々な事を教えて、いただき、本当に、ありがとうございました。多分こんな事は二度ないと思うけど、もしあったら原爆先生の父のように、人でも物でも助けたいと思いました。この戦争の悲しみを忘れず、生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、原爆先生の話を聞いて、びっくりしました。特にびっくりしたのは、爆弾の熱さです。7000℃で、太陽の表面温度の6000℃よりも熱いということです。そんなものが落ちたら、すごく熱いだらうなと思いました。地面に伝わるのは、3000℃で、鉄がとける温度よりも高いというのがびっくりしました。今の夏は、30℃くらいだから、100倍くらいの熱さだったんだなと思いました。7000℃の太陽よりも熱い温度のものなんて、どうやって作ったんだろうと思いました。そういうものは作らないで、みんなのためになるものを作ればいいのになと思いました。今は、ないけど、もう起こってほしくないなと思いました。原爆に比べたら、いやなことでもありますが、いやなことがあっても、原爆の方が大変と思ってがんばりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/30

私は以前、「水色の空が消えた日」の朗読劇をしたことがあります。原爆のこわさが、実際に戦争を経験した人の爆たんがおちた時の様子を伝えるものです。私は今回の授業をうけて、新ためて戦争は人と人のころしあい。とてもこわいと思いました。家族を失った時の苦しみ、また友達か死ぬのをまのあたりにしたときの気持ち、いろいろなこわさを経験しても強い心を持ち、生きのびた被爆者の方がいたからこそ、今にうけつがれ、かたがれるのたと思いました。私たちは戦争を経験したことがないけれど、日本でそういうことがあり、何十万人の人々が亡くなったこと、今も他の国で、戦争が行われているということ、心を思って、二度にこのような苦しく悲しいことが日本でおこらないことをいのります。そして、私たちよりも、と後世にかたりつがれ、戦争はいけないということをもっと広くたくさんの人に知ってもらいたいです。




名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生が語った「7000℃の少年」の義三さんのように原爆のことについてよく学びました。

原爆が落とされている高さは9362m 落とされた所から4km先の上空600mの所で爆発したのにかかわらず、地面までの温度は3000℃、爆発の中心は、100万とその回りでも7000℃、太陽の温度は6000℃、回りの温度が1000℃以上もちかいいにおどろきました。しかも爆発の中心は太陽よりも99万4000℃高い(約167倍)しかも、広島の人口35万人の内被災者は24万 死者は14万人の40%の人が死んでいるなんて悲しいです。

自分は、今もこれからも戦争で多くの人の命がうばわれることなんておきてほしくないです。原爆が落ちたために、原爆のせいで戦争の悲しさが後世に語り継がれ、二度と戦争をしないようになると思います。

自分が生きている間に、戦争は起きてほしくはないです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は原爆についてお話していただきありがとうございました。貴重なお話を聞かせていただき、たくさんのお話を学びました。

私が今日、いちばん思ったことは「こんなことは一生起きてはいけない」ということです。色々なことを聞きました。戦争というのはとてもつらいことだと実感しました。なんの罪もない人が、いっしょのうちになくなってしまう、体中やけどをする、こんな話を聞いたときはとても心が苦しかったです。その人たちは、「痛い」、「苦しい」と思う間もなくなってしまう、なつらさを感じました。

だから戦争は全体あてはいけないと思いました。経験したことない私たちは、原爆についてあまり知りませんでした。今回、この機会に原爆について少し知り、このあとの人に伝えなければいけないなと思いました。

とてもつらい「戦争」。もう一生起きてはいけない、起こしてはいけないということを再び思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

1/3。

私は原爆先生の特別授業を受講しての第一印象は「戦争は怖い」です。今の様な生活はあたりまえじゃないこともよく分かりました。

私は主に『B29』という4つの爆弾をつんだ機械がすごいと思いました。それは、うたれる時に、三つの何かが主にあることがわかりました。一つは『熱線』、二つ目は『衝撃波』、三つ目は『放射線』だということがよく分かりました！

私が原爆先生の話を聞いて、とても恐ろしかったことは、人を助けようと手をひっぱったら、皮ふが落ちてきた、ということです！あと、私は、広島のやって、死亡率が40%（5人に2人）という確率にびっくりしました！私はもう、それを聞いた瞬間に、ゾッとしました！

こんなことが越えたことあったのも恐ろしいけれど、もう二度と繰返したくないです！



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いて、まず思ったことは、核のいかがとてつもなくすごい、そしてあ、そろしいということを書きました。原子はぐだんが落とされることで何万人もの人がきせいになるというつとをしり、あどろきました。戦争は本当に悲しいことだと思いました。今日は話をしてくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生のお話しをきいて、  
大切な事を学びました。  
たとえば、この話しをきく前は、原爆ドーム  
の事くらいしか知らなかったけど、  
あらためて爆だんの名前や死者数をしりま  
した。また候補になった都市などを  
しりました。ぼくは、兵隊さんたちの  
苦しみをしることができました。  
今回原爆先生のお話しをきいて、  
学んだ事を今後の生活に生かしたい  
です。

平林 健



原爆先生の特別授業を受講して じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いてまず、表現が日本人  
 だと思いました。それを自分の手にそうそうし  
 る、たがまちはまけといふたがまけ、でもこ  
 うそうたのてその時の人より何1000倍も  
 たのか、と思い話を聞いてみました。でもこれ  
 を聞いて原爆資料館にはいきたくて  
 思いました。そうそうたがまけむりたの  
 になんかたの見たが本当にはくかえし  
 なく、原爆がたのてたのたのたのたの  
 るかもつかいできた。たのてまけか  
 たりかたの



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

うでをさしのべてトラウマのまきつせよつとほ時たひふがはがれてしまつて、手に  
 その感しよく水残、たという話で、ひふがはがれたというのにとてもおどろきました。また入  
 ではないような姿をしている爆者とい爆者の女性の人形を見た時に違つというよつなこ  
 を言つていたというので、どれほどのさんくな姿か想像できなかつらのおそろい光景  
 なんだと思つました。また爆発した時の表面温度が7000℃で太陽を超えつてつ  
 うことにとてもおどろきました。地面の温度は3000℃というこつでひ爆者の方ほとつらつて  
 苦しつたんだと思つました。水がまんばんに入つてつ水がひ爆者の方が入つてつとつらつ  
 まてしかなつというこつにとつ熱か、手んだと思つました。テレビで聞つたこつはあつたつと、  
 実際に聞つてみると想像の数十倍もつわつもので、かつぐつきはなつるべつだと思つました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆のことを聞いて原爆のこわさを少ししりました。じっさいに体験はしていなかったけど、こわかったりつらい思いをした人かいるということか分かりました。

今は昔とくらべてぜんぜん安心してくらせるけれど、昔みたいに原爆をおとされたら最悪だなと思いました。

爆発したときのあつさが太陽の周りの面のあつさよりも1000℃もたかかったのかびっくりしました。1000℃もたかかったら爆発したときすごくあつくていいのではないかなと思いました。

今まで原爆の話についてくわしく話したり聞いたりはないので、原爆のことについて知れたのでよかったです。

最初は原爆の話聞いてどうするのかなと思いました。でも話を聞いているうちにどうしてか分かりました。なぜなら原爆のこわさをずとおぼえておしえて、一生原爆をおとさないためだ”と思います。それに

原爆をおとさないということは戦争をおとさないことでも

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

あるので、ないかなと思いました。

今日は原爆のことを知れてよかったです。私も弟とかに原



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、小学4年生の時に夏休みに図書館へ本を借りに行きました。そして母に進められて広島の前爆についての絵本を借りて、読みました。その時は、あまりおそろしさを感じられない絵ですぐに読み終わってしまいました。そして今日に、前爆についての授業を受けさせて貰いました。一番印象に残っているのが原子爆弾が空から降ってくる時の音です。最初の方は、「ブーン」みたいな音が何回か続いて最後にものすごい音が出ました。おどろいて、こわくて、いすから転げ落ちそうでした。また、2回目に同じような音が流れた時にさっきの音の恐怖のあまり、耳をふさいでしまいました。実際には体験していないのにこんなに怖いのには、実際では苦しくて絶えきれない程だと思いました。戦争や原子爆弾は、どの国にもどの地域にも似合わないもしかしたらこの世で一番こわいものかもしれないと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/30

私は原爆先生の授業を受けた感想は、そっち  
よく言うと、悲しいとこわい、おそろしいという二つ  
のこを感しました。私たちは平成、つまり平和かもし  
れない時代に生まれたので、戦争を知りません。け  
れど、私たちの後の時代に生まれた人たちの方がも  
っと知らない。だからこそ、私たちが生まれる前は  
こんなこわくて悲しい「戦争」というこがあった  
よ、ということ伝えていきたいと改めて感しま  
した。もしも、そのこを知った後の時代に生ま  
れた子どもたちが、さらに後の時代のみんなに伝え  
て...という「歴史の無限ループ」が完成して、戦争  
を経験した人だけでなく私たちも、そして後の  
時代に生まれたみんなもその後の人たるも「今は  
平和(かもしれない)な時代だけ」昔は戦争とい  
うものがあって、多くの人々がはくたんで亡くなってしま  
ったということがあったんだよ」というこを知っていた  
ら、もっともっといいと思いました。なので私も今日  
学んだこをしっかりと頭に入れて大人になったら、6年  
生に伝えていきたいと思しました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

原爆先生の授業を通してぼくは、一番に思ったのがとんでもなく原爆はこわいと思いました。そしてあ〜と感じたのはタイトルの7000°の少年で、アメリカ国が作ったリトルボーイはぼくはつした時に温度が約7000°でリトルボーイを日本語にすると、小さな少年なのでタイトルが7000°の少年だったんだなと思いました。そして先生の言葉を聞いてゾッとしました。主人公は池田養三さんと元安川のくだりの時は気持ち悪くなりました。爆心地に行った時は何にもないただただ灰色の世界なんて想像できません。新聞にも書かれていたようにぼくらが生きているこの世界はあたりまえではなくて、ちょっとしたきせきかもしれないです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

私は原爆先生のお話を聞くまで、戦争は“原爆が落とされて、たくさんの方が命を落とした”ということだけしか知らなくて、戦争に合った人々の思いなどを考えたことがありませんでした。でも、原爆先生のお話を聞いて、戦争がどれだけつらい物だったかが分かりました。自分の目の前で、家族が息を引き取って、いたり、がれきの下などにうまってしまったり、動くことのできない家族を助けたくても助けることができず、にげてしまう。そんな人達の思いが、実体験した人ほどではないけど、感じることができました。

私は、たまに“学校に行くのやだな”と思ったり、“このおかずやだな”と思ったりしたことがあります。でも、学校に行けたり、ご飯を食べられたりすることは、あたりまえのようで、あたりまえではないとあらためて実感しました。生きていられるだけ、幸せなことなので、これからの日々、1日1日を大切にしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

11/30

私は、原爆先生のお話を聞いて、  
日常生活が当たり前ではないことを学びました。ケガを  
している人たちが目の前にたくさんいると思うと、  
ゾッとしました。原爆の被害を受けた人たちが、必  
死に生きようとする姿を想像すると、生きている  
ことがどんなに尊いかを感ずることができました。  
原爆の怖さが改めて分かりました。これから社会の授  
業で学ぶので、原爆と向き合っていき、生きたく  
ても生きれなかつた人たちの分まで、生きて生  
きることの幸せを感じられたらいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/1

今回は原爆について話しをしていただき  
 いてありがとうございます。原爆のせ  
 いで何人の命がなくなつたか、考える  
 だけで体がふるえあがります。動画  
 でしたことなのですが、5割のアメリカ  
 人が原爆は、7つにおかたしらっていた  
 そうで、その動画を見たとき原爆で被爆  
 者が40万人いる中で、20万人が命を  
 おとしているのに7つにおかたは、さ  
 すがこれのキがなっていていいと思  
 いました。最後のおしぞうさんの話しおハ  
 りにきました。戦争のせいで、原爆のせ  
 いで何人もの命がなくなり、この話しを  
 未来を生きる人にうけつがせね!とい  
 う思が自分のハリにつぶくのっています。本  
 当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争を経験している方が少なくなっているなか、きょうなお話しがとうございませう。広島原爆のときにお話ししてくれたり、戦争の苦しさについてリアルにかんじることができました。

最後のよし三さんのお話しを見て、泣いてたからそれぐらいのつらさがあったと思います。

今日の話しを一生忘れないようにしたいです。

ありがとうございました。



原爆先生の特<sup>じゆこ</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/1

1/30は、原爆のことを特別授業で教えてくれてありがとうございました。

原爆の非<sup>ひ</sup>さが、すごく身にしみてつたわってました。

また、原子は「くだんのいりくたの、ほかのくわしいことまでおしえてくれて、わかりやすかったです。

いっさいに原爆を体験した、原爆先生のお父さんが、原爆纪念馆に行った時に、もっとひどかったと思ったところに、すごく原爆のひさんごをかんじました。

このきかいによつて、ほくも、原爆のことをよく知り、あまりにまかく知らない人に教えてあげたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、5・6時節目に原爆先生にお話しをしていただきました。私は、「広島と長崎に原爆が落とされた」という事しか知りなく、原爆の恐ろしさを考えた事はありませんでした。

今回、聞かしてもらったのは、当時、実際に被爆した所を見た方のお話で、そのお話を聞いていると、驚愕でした。

この8月6日の原子爆弾がどれほど怖く、悲しく、酷いかがよく分かるお話でした。原子爆弾で、被爆した人の恐怖を考えると、

胸が張り裂けそうになり、とてつもなく怖かったです。

相生橋の近くで、被爆した人は7000°Cという太陽より高い熱をたまたま60cmのまわりで体に受けたために、考えた事ありませんでした。

今、私達は、当前に過している日は、いっしょんでくすめてしまうんで、たとえ感じ、今のこの時間を過している事に感謝したいと思っています。

安心してくらせる世の中にするために、私達、1人

1人が例えは、この今日聞いた話を、次へ次へと伝えていき、

今、この現在の過している時間は、あたり前じつじつという事を知らせていく

など、自分にできる事して、平和を「しては」いっから守りたいと

思いました。今回のお話は、素直な、原爆の恐ろしさ、

そして、私達のくらしている何もかもが「あたりまえ」では

ない事を守り守りながら、貴重な体験させていた「先生原爆先生に感謝」





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は原爆館へ4に行、たごかあります。  
 今日この話を聞いて、原爆館へ4で「私」  
 が見た物言語よりももっと深い言葉が  
 ありものおび、くりました。

広島原爆は、ものすごいひさびさごと  
 だったとあらためておりました。

一番おび、くられたのが、おび、くられた  
 温度が、3000度とゆうことです。

ぼくが、もし、3000度の戸口にたてた  
 たるぼくお世、たの死んでしまつた  
 爆だんをおとされた時代の広島の人  
 はものすごいおび、くりました。

この原爆先生の話を聞いて  
 このよ様な原爆などの、話をたてられた  
 のと次の世代の人に伝えていまして  
 います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/30

原爆先生の話をたくさん聞いて初めて知ったことや、かたがた  
思ったことがたくさん分かりました。  
この特別授業で分かったこと、学んだことが多数ある。  
それは、原爆一つで多くの人の命をうわはれる  
ことです。私は、そのことを知ってアメリカを許せ  
ない胸がくるしいです。でも、そのために、人の  
命や生活を助けられた陸軍。被爆者が24  
万人の中死者14万といふ約10万人の人を助  
けてすごいと思いました。半分以上の人が「原爆  
でせくなってしまいましたか」陸軍が10万人助けて  
てもすごいと思いました。陸軍は、広島県の森の  
ためにも命をかけて来たかったと思いました。  
他にも私がかたがた知らなかつた原爆ドームが「元々は  
「広島県産業奨励館」ということも知識として  
身につけておきたいです。原爆でせくなつた人の思いも  
せおつて未来はさしてほつたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2020  
14245/55 75

ほくは今日の原爆先生の授業を受けました。

話してくれた先生の父さんは、広島で、トラックで荷物を運んでいるときに被災したそうです。

幸いにもけがは、ないそうでしたが、そばにあったドラム缶が10mほど、ふっつんとしたそうです。

爆心地にも、かうに、つれ、周りの様子は、おぞましいものになっていったそうです。

今から75年前の話ですが、ほくは、心の底からその時代に生まれなくてよかったなと思いました。なぜなら今の時代は、とても平和だからです。戦争は、どんな理由があっても決して行、てはならないと、思いました。人の命は、とても大切なことが、わかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11 / 30

私は、原爆先生の話を聞いて、本を読んだりするだけでは、分からないようなことが分かりました。博物館に行ったり、しても分からないようなこと、原爆というものがどのようなものか、それがどのように人々を傷つけたのかが分かりました。

私は、原爆というものによって多くの人々が死んだこととということくらいしか知りませんでした。しかし、それが、水分を一瞬で飛ばして死んでしまうようなものだったり、温度が7000℃もあることを知り、二度と、作ったり、人に害をあたえるようなことに使っては、いけないと私は思いました。

私は、これから、二度とこのような悲惨なことが起きないように、戦争をしったりしないようにします。そして、人に害をあたえるようなことをしては、いけないことを、後世に伝えるように、努力をしていきます。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受講して、原爆の怖さを知りました。先生がマイクで実際の音を再現していた時、怖くて声が出ませんでした。それが本当だったら、もっと怖いと思います。また、原爆の熱さについても驚きました。太陽の温度の6000℃を1000℃近くこえる熱さである事を初めて知りました。

私達が真夏に「暑い、暑い」と言っている事が夢みたいでした。

そして、最後の義三さんの話を聞いて、涙がでそうになりました。義三さんのような思いをする人が何人もいた事と、義三さんの思いを一生忘れないようにしたいと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆について、前よりも詳しく知ることができました。例えば、爆弾が上空600mで爆発し、その爆弾の外側は7000℃。そして、爆弾の真ん中が100万℃！私は、それを聞いて、とてもびっくりしました。理由はそんなに熱いのを体験したことがないからです。太陽の熱さは、5000℃越え。それでも熱いのに、それよりも上の7000℃。東京の最高気温は約39℃。それと比べると、全然ちがいます。それもあ、人間の皮ふがむけたり、とけ死んだりするのに予想がつきます。皮ふがむけたり、とけて死んだ人は、とてもつらい思いをしたと思います。たくさんの方がやけどで死んでしまい、最後には、「助けて...、助けて...。」と声を出す人がいたそう。私は、とても「かわいそう。つらいだろうなあ」と思いました。このまま平和が続いてほしいと改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆のことを新聞で調べていたときよりもリアルにそのときのことか分かりました。広島は約40%の人がこの原爆で亡くなってしまいましたと聞いて大変だ、ということがよく分かりました。話を聞いて、原爆は熱いどころじゃないと分かりました。太陽よりも熱いものがスカイツリーぐらいの高さに来たと思うと、ものすごくこわいです。爆心地から少しはなれたところでは、兵士さんたちに助けを求める人々の話がありました。全身火傷で鼻も耳も分からない状態と聞いて、おそろしいなと思いました。今回原爆のことについて聞いて、本当に原爆はあぶないものだとあらためて思いました。なので、亡くなった方々のためにもこのようなことが起きない世界になってほしいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/90

今回ぼくは、原爆先生の特別授業を受けさせてもらいました。原爆は社会でやるので、社会のための勉強だと思っていました。しかし、原爆先生の言葉を聞いていくうちにこれは社会だけでなく道徳になるのではないかと感じました。なぜなら、その時の体験をくわしく「火なか火じょうたつたかなど」をいっていたからです。ぼくは原爆なんてかんけいがないと思っていました。しかし、話を聞いていくうちに自分にも関係しているというかんじが心の中でひびいてきました。そこで、ぼくたちは体験しませんでしたけれど、少しでもおぼえてもらうためにその時の音やセリフなどをかかさず伝えてくれました。そこで、ぼくは、原爆のこわさとはどういうことなのかとあらためて理解できました。





## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/30

私は、去年(2019年)に広島の実原爆ドームと、  
原爆資料館に行きました。その時は、原爆がどんな  
ものなのか、どんな被害があったのか、くわしい事を  
知らなかつたのであまり分かりませんでした。  
でも、今回池田よしづゑさんの自体験の話  
や、原爆のくわしい話を聞いて、なぜ広島  
や長崎に落とされたのか、エノラ・ゲイは、  
爆心地から何mはなれたところから、どうや  
う原爆を投下したのか、原爆の事、被爆者の  
方々の様子など全く知らなかつた原爆の事を  
すごくリアルにたくさん知れました。  
なのでまた広島行つた時には、今日の授業を思  
い出して、去年とはちがう視点で歩きたいです。  
そして、私が原爆を全く知らなかつたように原爆  
の事をあまり知らない人はたくさんいると思います。  
原爆の話はすごく悲しいけど、でもたくさんの方が  
知つておかないといけなかつた話だと思っています。なので、  
家族や、習い事の友達、身近な人に原爆について、  
話してどんな事があったのか少しでも知つてもらいたいです。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は表面に記入してください

私は、最初原爆のことは、あまり興味がありませんでした。その理由は、広島に原爆が落ちたことは知っていたけど、内容が難しいと思っていました。でも、原爆先生の話を聞いて、もっと知りたいと思うようになりました。私が話を聞いた中で一番印象に残った話は、熱線としょうげき波の話です。理由は、太陽よりも熱い7000℃の原子爆弾が落ちくると言っていたからです。私は、とても悲しいお話だなと思いました。理由は、やけてしまった人の気持ちになると、目の前にたおれている人がいると想像したからです。私はこの学習を通して、原爆をもっと知って、知らない人にも教えてあげたいです。今日の学習は初めて知ったことがたくさんありました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

貴重な原爆の話をして下さりありがとうございました。

私は、原爆の被害のうち、熱線と放射線のごことは知っていましたが、衝撃波のごことは知りませんでした。特別授業を受講したことで、衝撃波も、大きな被害をもたらしていたことが分かりました。

原爆の表面は7000℃で、太陽の表面より温度が高いことにはおどろきました。

私も、原爆について知らないことがたくさんありました。だから、原爆についての“話”を聞くことが、同じ悲劇をくり返さないために大切なのだと思います。これからもたくさんの方に、原爆のことを伝える必要があると感じました。今回は、ありがとうございました。



名前は表面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は原爆先生の話を聞いて  
やはり戦争はしてはいけなくて  
改めて思いました。原子爆弾の  
威力が表面温度が7000℃と  
きいてとてもおどろきました。

小説(日記)の内容をきいた時  
実際見たわけではないのに  
背中がゾワッと冷える感じか  
しました。広島原爆資料博物  
館に展示されているなきからの  
模型を見て「きれいすぎる」の一  
言で当時どれだけの悲惨な状  
況だったのか伝わってきました。

最後の5分も無いくらいの映像。  
その短いものでも色々な感情  
入り混ざっていたのが画面を  
分りました。戦争はやっては絶対  
にやってはいけません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、70000°の少年と言う話を聞き、原爆は私が思ったよりこわく、聞いてられないほどでした。原爆先生は、説明をたくさんしてくれました。言葉の意味など分かりやすくて聞きやすかったです。と中から、資料があり、メモしやすかったです。ドラムかんでふせげた。とか聞いたとき、おどろきました。人があわてたところに黒いかげのシミだけがのこった。これもおどろく。おどろきの情ほうばかりで目を見ひきました。候補から京都がはずれた理由になるほど...。と思いました。じょうような文化財をこわしたくなかったからだと。考えがすごいなあと思いました。とても分かりやすかったです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この特別授業で、一番印象に残っているのは原爆が落ちた後の広島の様子です。ガラスの破片がささる、建物がこわれる、からどンドン爆心地に近づくにつれて人は黒く焼けこげ皮膚がはがれ、そして最後にはだれもいなくなりただの広い平野になる。水おけの水はふっとうして蒸発したのかほぼなくて、中にはヤけどを負った人が入っている。実際に原爆が落とされたのは広島と長崎だけれど、私たちの住む東京のすぐとなりの神奈川(横浜)も候補になっていたと知りました。また、原爆のダメージ「熱線」「衝撃波」「放射線」についても学びました。鉄は約 $1500^{\circ}\text{C}$ でとけて、太陽は約 $6000^{\circ}\text{C}$ 。しかし原爆の中心は約 $100$ 万 $^{\circ}\text{C}$ 、表面は $7000^{\circ}\text{C}$ 、太陽より熱いものがスカイツリーの高さ(約 $600\text{m}$ )にあったことになります。広島では5人に2人が死亡した、24万人もの人が被爆した、原爆。二度とそのようなことが起こってはならないので、今伝えてもらったことを心に留めていきます。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

今回は貴重なお話しをありがとうございました。先生のお父様の実体験や原爆の被害の大きさなどのお話しを聞き戦争がどれだけ私たちの大切なものを奪うのか。どれだけ悲惨なことが起こるのか被爆者の百分の一でも分かりました。私は実際に体験したわけでは勿論ありません。ですがお話しを聞いているだけでも怖くなるようなものでした。これを実際に体験した人の気持ち計り知れません。そんな悲劇をもうくり返してはならない。そのために先生のお話しはまた私たちの次の世代にもその次の世代にも受け継いでいかなければならないと思いました。もう二度と原爆雲を見ることがないようにもう二度と一瞬で大切な人たちが大好きな街が破壊されることなくもう二度と戦争など起こしてはいけないと心に刻みました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

17 / 30

私は今日の原爆先生の授業で貴重なお話を聞くことができて良かったです。戦争のあったころは食べ物や衣類など全ての物がたりなくなり、私たちのあたりまえの生活がその時代には十分にできず、不安な気持ちやつらい思いをしてきた人がたくさんいたと思います。そして熱風や原爆によって14万人という数の人が亡くなり家族が失った人もたくさんいたと思います。今回の原爆先生の特別授業を受講して平和というのがどれだけ大事かを改めて感じる事ができました。ふたぐあたりまえと知っていることに感謝する気持ちも忘れずにしてきたいと思います。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を通して戦争はたくさんの人々を傷つけ、もう何十年も前の事だけどまだその悲しみが残りつづけているという事を学びました。最後の5分間の動画を見る時と中で泣きながら話しているのを見て、何十年も前の事だけど、その記憶がよみがえってきてほんとうに戦争はつらかったんだなと改めて分かりました。

<改めて感想>

人々がたくさん傷つけられた「戦争」という事は忘れてはいけないから今日私たちが聞いた事は後世に伝えたいです。そしてこんな事が絶対に二度と起こしてはならないと思いました。5分間の動画を見た時泣いているのを見てこの何十年もの時が流れても傷が治らない事を見ました。なのでこれほど「戦争はおそろしい」という事をこれからの人にも忘れてほしくないと思いました。今日はこの貴重な授業をしていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

ぼくは原爆先生の  
 特別授業をうけていろんな  
 ことをしました。たとえば  
 「ラジオインタビュー」原爆を投下する  
 とこの瞬間の気温、風の強さを  
 はかれるヤブ島におちた原爆の  
 おもちは4トン大きさはるめ  
 ぼくは今日いろんなことを知り  
 ました。今日聞いたこととちがって  
 知っていることをおもい出してみて  
 こう思いました。こんなひさびさな  
 ことはもう二度とおこって  
 ほしはありませぬ。亡くなった方  
 14万人もの人の思いをのせて  
 生きていこうと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆、原爆がおちたときのこと  
を詳しくおしえてくださりありがとうございました。  
どうございます。

原爆へのきょうかおちたときのたいい  
んのたいおうよくしました。

原爆の温度、前半のお話などを  
きき、もとしらべてみたいと実  
感しました。

とくにおどろいたのがけがをした人  
が24万人もいてさらに死亡してしま  
ったかたがたが11万人もいておどろき  
です。

爆心はせかい島びゅういんて原爆ド  
ームの近くでおどろきます。

2時間もつかて原爆のことをい  
いれました。

こんかいはありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆についてのことや、人々の思い、  
兵たいの人たちのことをたくさん教えて  
もらい、命が失くなってしまうこと  
の悲しさをあらためて、実感しました。

わたしが今回、学んだことで印象に  
残ったのは、原爆が落ちてきた数日後  
に、兵たいの人たちが死体をたくさん  
発見するところでした。がれきの下に、う  
もれている人もいれば、顔や体にやけ  
じがある人もいて、想像するだけで、

いたいたしかたです。兵たいの人たち  
が死体をおんぶして運ぶところで、にお  
いがきついのににもかかわらず、死体を  
運ぶのは、とても大変だけど、とても  
重要な役目だということを知りました。

この特別授業を受けて、命の大切さ  
や、命が失くなってしまうことの悲しさを  
感じることができました。これからも、  
命を大切にしながら生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は今回原爆についての話をきいて今の生活  
があたりまえではないことを知りました。

私達はこのお話しをきく前に下調べをしま  
した。でも新聞や本で調べたときよりも原爆  
先生にきいた時の方がリアルでとてもおそろ  
しい物だと知ることができました。

原爆では自分の家族、友達、たくさんの人々、  
そして自分も犠牲になったことが分かりま  
した。

広島に原爆が落とされてから75年、  
私は75年た、た今戦争についての意識  
がうすれてきているのではないのかな？と  
思いました。なので自分自身もバにとめ  
として、戦争のおそろしさを忘れない  
ようにしたいです。

また、このおそろしい歴史をもう二度とつく  
らないうちに私達も伝えられるところは伝  
えていきたいです。今回はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生

まずは、お礼を言わせて下さい。貴重なお話を聞かせていただいて、ありがとうございました。

私は、原爆すらも知りませんでした。しかし、今日の特別授業を受けて、原爆にとっても興味を持ちました。自分でも調べてみようと思います。

特に印象に残っているのは、原爆の爆発音を原爆先生が再現していたところです。最初は、風が30秒おきくらいでふいていて、風が止んで2分ほどたったが、何なのか分からない大きな大きな音が聞こえました。とてもリアルで、その時のとまどいを少し感じられました。

また、義三さんがビデオで泣いておられた場面がありました。私もつられて泣いてしまいました。どれだけつらくて悲惨で苦しかったのか伝わってきました。

今日の特別授業から、自分も他人も命を簡単におだにしない、ということを深く学びました。実際に広島に行って、「よしろうロード」を歩き、より深く原爆について調べたいと感じました。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

11 / 30

今回はわざわざ向台小学校におこし  
くださり、ありがとうございます。  
ひばく者が少なくなった今、原爆の  
お話を聞けるなんて思ってもいませんで  
した。実際のひばく者とは人形のようなやさし  
いものでなく生々しいものということをし  
りました。この広島原爆は14万人もの人  
の命をうばい、70%もの人かひばくした  
ことを知り、やっぱりわくわくしてはならな  
いと思いました。  
今もくちろが生きているのも、  
ゲームをできるのも、すべてキセキと  
いうことをあらためて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/130

今回はわざわざおこしいたたいてありがとうございます  
 ございます。昔の原爆を知るチャンスは被爆者  
 が少なくな、たいま無いと思、ていました。  
 私は広島の原爆資料館に度だけ行、  
 たことがあります。そのときは何も知らない  
 ので資料館のことを信じていました。今日  
 先生の父の話の「きれいすぎる」を聞いて、やっと  
 分かりました。当時の事を知っている人も  
 減っているから、原爆を知っている人から  
 語りついていくことが必要だと思、います。  
 原爆先生のように話に強弱をつけると  
 分かりやすいし、自分も体験しているよ  
 うになるので想像が、く、きり、浮かび、  
 ました。

私は先生から話を聞いたので次の  
 世代に原爆の怖いことを教えていけるよ  
 う伝えていきたいです。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最後のVTRで言っていた原爆資料館には被爆者とかの写真もあり。手などが震える人もいたと思うけど、実体験した人はこんな感じじゃない。もってひかたと思ひという言葉でとれただけ原爆がひかたのか分かりました。私は原爆という言葉を知ったことはあるけど意味は知りませんでした。今回の特別授業を受けて原爆についてよく分かりました。「7000℃の少年も原子爆弾の歴史も読んでみたいと思います。今日まじにたことを思い返しながら読みたいと思います。そして今後、このよつなことが起こらないためにも後世に原爆のひさんさやおそろしさを伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/30

私は原爆先生の特別授業を受講して、戦争はもう  
おきてほしくないと思いました。まず、外国に戦  
争をしかけたり、無条件降伏にこたえなかった  
日本が悪いと私は思います。なので、原爆を落  
とされたのは仕方ないけれど、これ以上人が死  
ぬのはいやです。本日は、原爆について教えて  
いただき、ありがとうございました。とても分かりやす  
かったです。昨日宿題で原爆について少し調  
べたけれど、全然知らなかったことがたくさん  
あったので良かったです。最初は「7000℃の少年」  
の意味が分からなかったけれど、だんだん分かって  
きました。これからも、原爆のことは忘れないように  
します。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日原爆について教えてもらえて、原爆の被爆者、死者を授けた、目撃の中に、大変な出来事があったこと、本当にこれが目撃の出来事なのか...と思いました。私が今日特におどろいたことは、2つあります。1つ目は、「原子爆弾投下都市の条件」です。①直径5kmを超える ②平野であること ③空襲がなかった この3つにあてはまると、原爆が落とされたまのことが。2つ目は、「広島市人口に対する死亡者率」です。広島市の人口35万人に対し、被爆者24万人死亡者14万人という人数の多さにおどろきました。死亡者33%、被爆率70%。5人に2人が死亡ということにもおどろきました。年月がたつと忘れようとしていく原爆のうらさやかなしみが、来世に伝わっていくいいなと思いました。今日は、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のことについていろいろと  
くわしく知りました。

原爆のことをリアルに知ることができたので  
リアルに感じました。

音のせうげんのと音がすこし耳に  
ちかかったのかと思いました。

原爆がただけでそんなものが  
いることができたと思いました。

たとえば原爆の200m、私のところの

おんどが7000℃ということはそうぞんが  
できたいくらいあつてびっくりしました。

しかも600mはなれなくても3000℃と  
いう高温なので原爆のいよはくは、

はかりしれないと思いました。

原爆のことをくわしく知るきっかけがそろそろ  
ないと思うので、ここまできわしく知れたの  
でよかったです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

タイトル名 7000℃の年

土也田おし三

ほう和18年に広島に、げんばくが、おとされて、  
いっしょんで、かれきの町となりました。(朝上(ゆん)  
上空の温度は、7000℃、地面の温度は、3000℃  
とでも、人間が住れる世界では、ありませんで  
した。

そのころ、17さいで陸軍に入りたい、おし三は、  
その町の、人を、たすけようとしたが、手をもった  
そのしゅんかん、ひんが、たれ、やぶれて、ただ、  
その人たちを見ていました。

その2年後の、ほう和20年には、長せきに、ぼく  
だんが、被下されました。

感想

ぼくは昨年、げんばくしゅう食官えいったけど、  
その写真はおわくて、見られるほどではなかつ  
たです。(2人の感想)

ぼくは、そのことから、単独そうは、な人もな  
い、人をまきこむから、せうたいに、かてはなると

必  
思  
い  
た



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、11月30日に、原爆先生の授業を受けました。その授業でぼくは、原島県と長崎県に落とされた原子爆だんのリトルボーイの事や、原子爆だんを落とそうとした候補が広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都だということ、原子爆だん投下都市の条件が直径5kmを超える。平野で空襲がなかった都市だということなど、いろいろな事が分かりました。その中でも一番心に残った事は、原子爆だんのい力です。原子爆だんの強い所は、ぼくはつして、できる、球体の温度です。なんと中心温度は100万℃、表面温度は7000℃にもなるのだよ。これは太陽の表面温度より上というのを聞いて、すごくおどろきました。ほかの強い所は、ほうけい波すなわち音波の速度はなんと秒速440mなんと音速を上回ります。すごくおどろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/30

ぼくは原爆先生の話をきいてなにもいえませんでした。かわいそうやつらかったらうななどをいうことではないからだと思います。なぜなら人が体中やけどをしている様子をふっつみないからです。原爆がおちて、いろいろな人が「助けて、助けて」といってるときにかわいそうやつらいなどをいってもどうしようもならないのです。このどうしようもならない様子をけいけんした人はかわいそうというよりも、ぞっ、とします。なぜなら、ふっつ体中やけどをしている人を見るとかわいそうというよりも人間のすがたではないのでぞわけて、ぞっ、とのするからです。このことから、ぼくは命の大切さをもっと知りました。だからこのことをいろいろの人に伝えるのは大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

11/30

この特別授業を受けて、当時の原爆のおそろしさやこわさを知ることができました。実際に体験してしまった人たちの思いが伝わってきました。お話を聞いてとてもびっくりしたところは広島市の人々が原爆によって、なくなった人数が14万人。被爆者数が24万人。人口の5人に2人がなくなっており、死亡率は40%という数字です。広島市の方々も原爆によって、とっても多くの方がなくなっています。こんなでき事は、ひとごとではない。自分は、このことを忘れてはいけな  
と思いません。そして、今自分がテレビを見たりゲームをしたり、ほしい時、すぐにほしい物を手に入れられることは、あたりまえのようで、けっこうキセキだと改めて分かりました。そして、二度とこんなことがない未来が来てくれることを願っています。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業の時広島にある平和公園のことについてよくわかりました。

平和記念公園では、年に一度広島平和記念公園で年に一度たひんが2人まいるといっているがらてたけげ今日の話しを聞いてなんでそういうことをやってるをしれました。

最後の重カ画では、原爆先生のおとあまが、たひんそうだったというのもわかったし、全体でまにその時なくなりました。た人も今も今もたひんそうだったというのかわかりました。

今日の授業をしていただきありがとうございます。うごでいました。

ぼくは、原爆についてあまり知らなかったけれど、この授業で知ることができました。原爆で被爆したら嫌だし、だれもが被爆したら嫌だろうなと思いました。皮ふがただれて手を前にしている模型が資料館にあるけれど、それがきれいすぎると言っていたのがびっくりしました。それに約4トンもの爆弾が上から降ってくるのなんか想像ができません。原爆が落ちてうれしい人などいないだろうなと思いました。

8月15日、8時15分に広島に原子爆弾が落ちて、多くの方が亡くなったことを私は知っていました。でも、原子爆弾の後に、生き残った兵隊さんたちが9日～10日間命をかけて原子爆弾の処理をしたのだと分かりました。90分間の授業の中で一番心に残っていることは、原子爆弾の温度が高いということです。中心部分が100万度で、外側が7000度で600m離れていて、地面に到着する温度が3000度で地球と太陽で139万km離れていること、地球はすごくあついから7000度の熱さが600mぐらいで爆発していたことにとっても驚きました。亡くなった人を担ぐのは嫌なのに、それに耐えて本部からの命令を聞いて生きている人を助けようとしていた義三さんを尊敬しました。